

# 令和 6 年度 第 1 回中国地域発展推進会議

## 意見交換資料 (経済界)

令和 6 年 5 月 22 日

## 基本的考え方

“地域経済の活性化”を通じて、人口流出超過に歯止めをかける。

### 視点① 地域企業と若者を繋ぐ

⇒ P2 ポータルサイト「中国地方のオンリーワン・ナンバーワン企業」

### 視点② 多様な人材が活躍できるビジネス環境づくり

⇒ P3 キャンパスベンチャーグランプリ中国

⇒ P4 中国地域女性ビジネスプランコンテスト SOERU

⇒ P5 スタートアップ支援

### 視点③ 外国人材の活用促進

⇒ P6 高度外国人材活躍地域コンソーシアム

- オンリーワンの商品やサービスを有するなど、中国地方の輝く企業約 1 5 0 社を紹介するWEBサイトを運営。
- 英語版も整備し、外国人留学生を含めた求職者に「中国地方の輝く企業」の情報を発信。
- 閲覧数は2023年度の1年間で約30万件。



日本語版



※本サイトは、地域経済研究推進会議からの研究助成を受け、広島大学大学院社会科学研究所附属地域経済システム研究センター、公益財団法人中国地域創造研究センター、中国経済連合会が共同研究会した成果に基づいて2019年3月に作成したもので、以降、適宜情報更新を行っている

中国地方の輝く企業

中国地方の輝く企業紹介

中国山地を中央に突き、日本海と瀬戸内海に囲まれた中国地方は、五洲それぞれに異なる気候と自然の文化を有しています。そうした多様性の中から、国内外に世界の先端をゆく数多くの企業が生まれてきました。規模の大小にかかわらず、独自のアイデアや技術力、研究開発力で新しい商品やサービスを生み出し、極めて高い競争力を誇る「輝く企業」が数多く存在し、国内外の注目を集めています。

本サイトでは、オンリーワンの商品やサービスを有したり、国内・世界で有数のシェアを誇るなど、中国地方の輝く企業150社を紹介しています。こうした企業は、世界に活路の機会を広げており、世界に目を向ける人材が海外からの有為な人材を求めています。

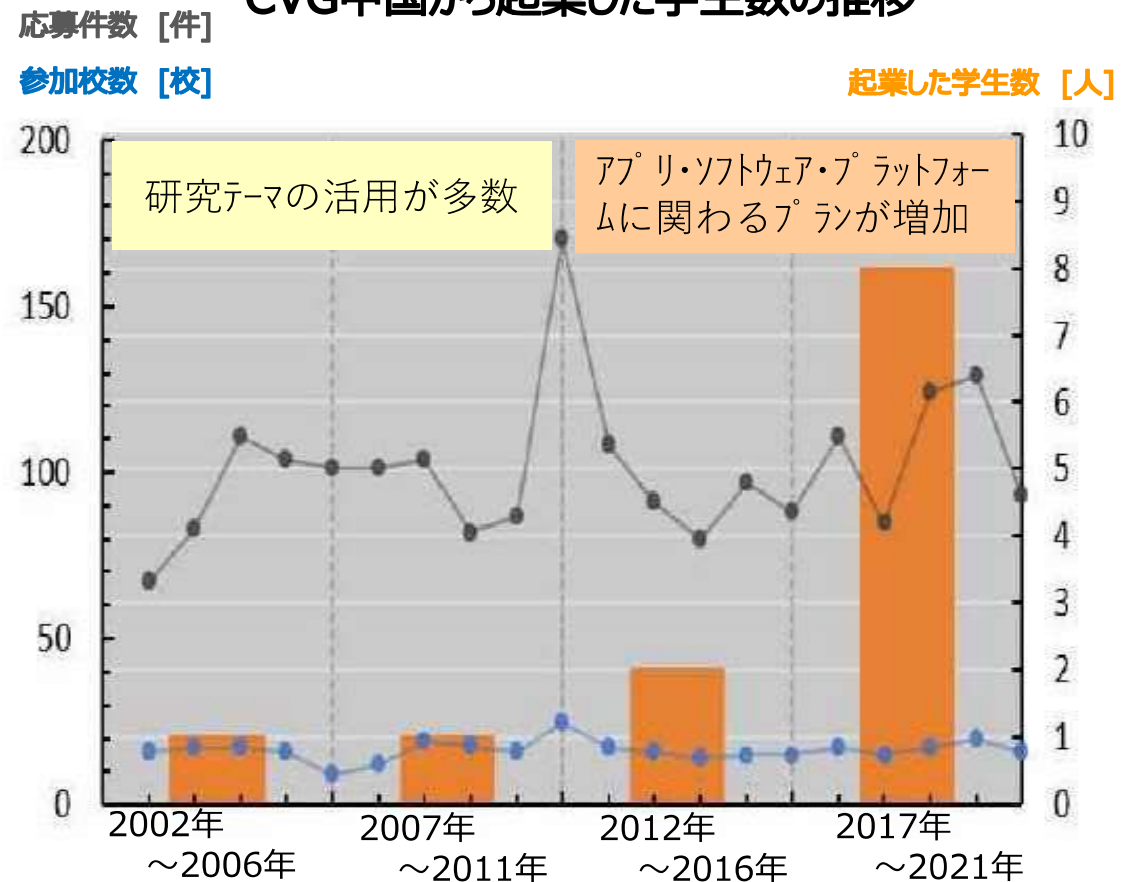
本サイトを巡って、中国地方の企業のことをより深く知っていただき、関心を抱いていただく一助となることを願っています。

<p>富士機械工業株式会社</p> <p>岡山県 工業用</p>	<p>中村研研株式会社</p> <p>岡山県 山口県 化粧品</p>	<p>マイクロクラブ株式会社</p> <p>岡山県 岡山県 機械</p>	<p>三工電機株式会社</p> <p>岡山県 広島県</p>
<p>株式会社石井表紙</p> <p>岡山県 工業用</p>	<p>カーツ株式会社</p> <p>岡山県 岡山県 機械</p>	<p>株式会社共立福徳製作所</p> <p>岡山県 広島県</p>	<p>株式会社しるせプロダクト</p> <p>岡山県 岡山県 機械</p>

- 学生のアントレプレナーシップの向上を目的として、2002年度より開催。  
※実行委員長：中国経済連合会会長
- 全国大会で大臣賞を受賞する有望事例(2020年度、2021年度)もあり。



CVG中国から起業した学生数の推移



- 女性起業家の育成・支援を目的に、2019年度より、行政・金融機関等と連携して開催。  
〔主催：中国経済連合会、中国地域ニュービジネス協議会、日本政策投資銀行、中小企業基盤整備機構〕
- 第7回となる2023年度はファッション・教育など女性ならではの視点や、地域の課題解決につながるサステナブルなビジネスプラン等の応募が30件あり、大賞を含み7名の受賞者を選定。
- 大賞受賞の女性眼科医開発の遠隔診療の仕組みでは、世界的なビジネス展開も視野に入れた事業化を検討。

2023度の受賞者

大賞（中国経済産業局長賞）



■ 広島大学病院 眼科  
水野優(みずの ゆう)  
広島県広島市  
『世界から予防可能な失明を防ぐ』

優秀賞（中国経済連合会長賞）

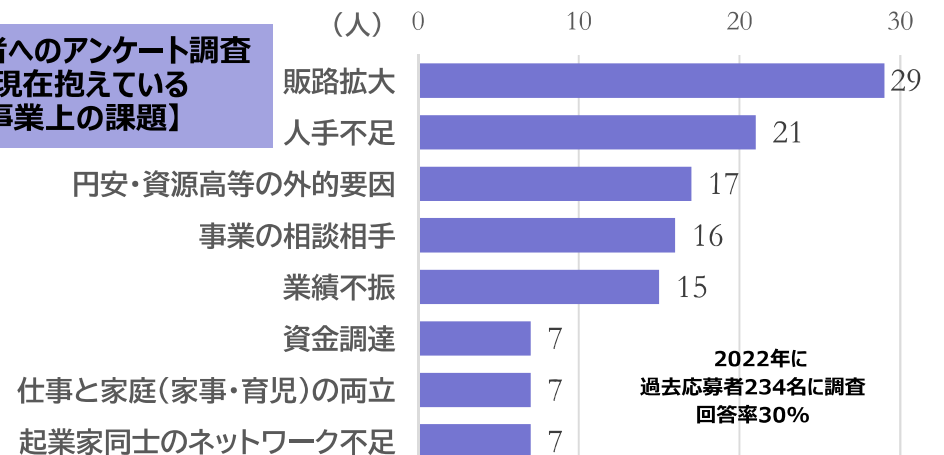


■ ミコクラス合同会社  
村尾晴美(むらお はるみ)  
広島県広島市  
『あらゆるバリアを  
超える橋を架ける』

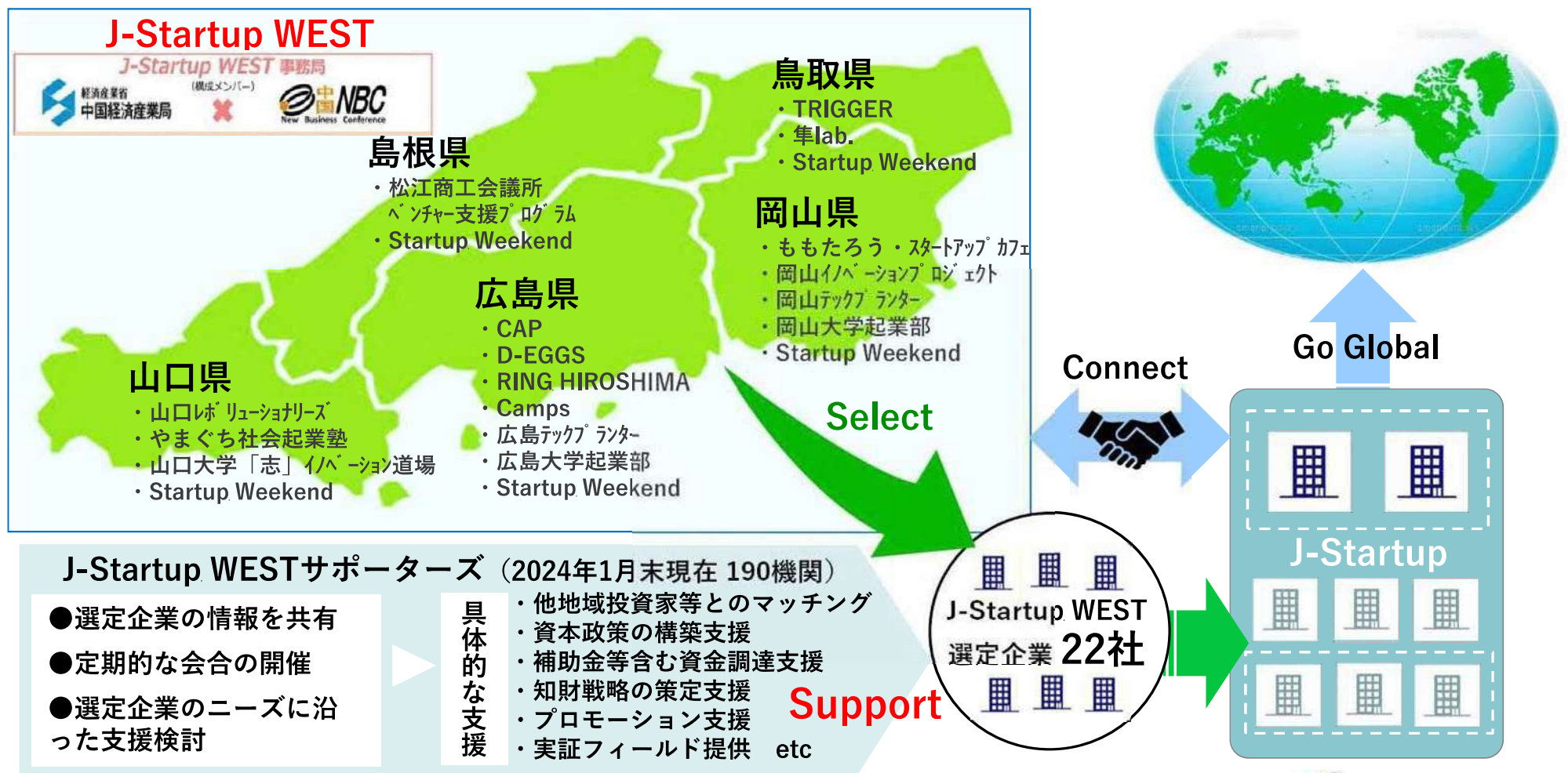
応募件数



応募者へのアンケート調査  
【現在抱えている  
事業上の課題】



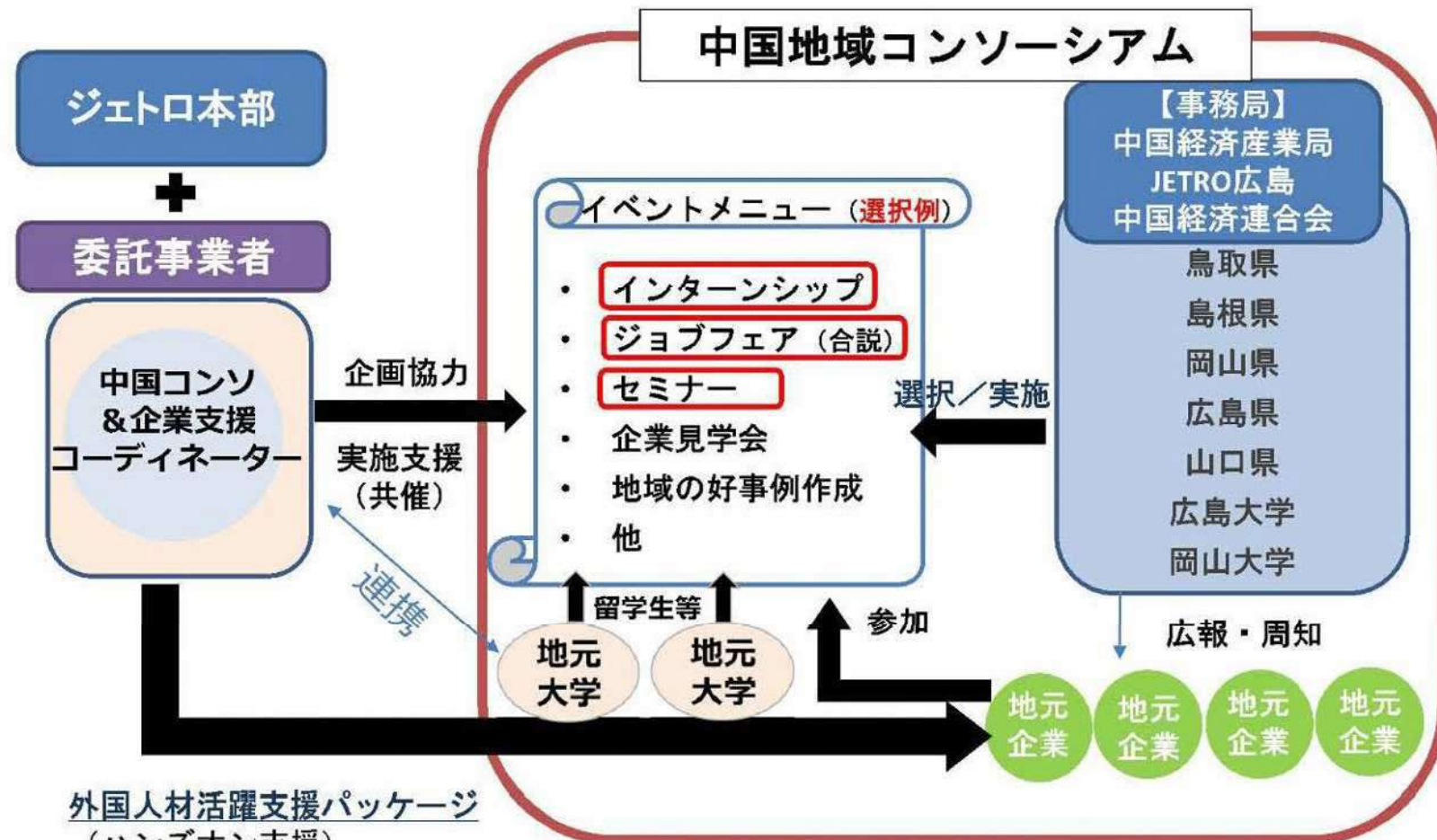
■ 「J-Startup WEST」(2023年4月設立)等の中国地域における支援プロジェクトへ支援機関として参画し、地域発スタートアップと地元企業のマッチング等により、全国レベルのスタートアップの創出・育成を支援。



### ③高度外国人材活躍地域コンソーシアム

6

- 中国経済産業局等と共同で高度外国人材活躍中国地域コンソーシアムを立上げ（1月）。
- コアメンバーとして参画される各県・大学とも連携し、環境整備に取り組む。



外国人材活躍支援パッケージ  
(ハンズオン支援)

※中国地域の5県では5年間で延べ112社を支援  
(19~23年度)

# 人口減少時代における移住・定住施策の推進 (若者の社会減対策等)

— 鳥取県商工会議所連合会 —





鳥取商工会議所青年部

Tottori Young Entrepreneurs Group

# 第2回 ビジネスプランコンテスト



目的：ビジネスプランコンテストを通じ、学生・企業・行政の連携強化を深めると共に、“鳥取”をこれから担っていく若者・企業の更なる躍進を目指す。

日本商工会議所青年部

第43回全国大会 **YEG大賞受賞**



## CIVIC PRIDE

【鳥取愛】を胸に地元企業の更なる飛躍に貢献しよう



コンテストを通じて、地元企業の素晴らしさやビジネスの課題を知る良い機会になりました。

これをきっかけに、地元に関心が湧き「実際に働いてみたい」と言っていた生徒も沢山いました。

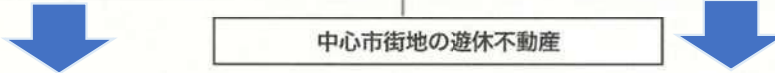
これからも地域の発展や鳥取の魅力発信のため、私たちも頑張ります。

— 青翔開智高校2年生 —

# 中心市街地活性化

## まちづくりワーケーションプログラム@鳥取

Unit A	Unit B
都市部メンバー (福岡/自治体特別職)	都市部メンバー (東京/フリー)
都市部メンバー (東京/大企業社員)	都市部メンバー (宮城/大企業社員)
都市部メンバー (富山/大企業社員)	都市部メンバー (東京/中小企業社員)
地元メンバー (中小企業社員)	
地元メンバー (自営業)	地元メンバー (大企業社員)
地元メンバー (教員)	地元メンバー (中小企業役員)



中心市街地の遊休不動産

×  
法人

**外部企業の企業立地支援**  
 例：IT系サテライト進出  
 方向性：行政等と連携し推進

**地元企業の新分野進出支援**  
 例：ハウスメーカーがカフェ開業  
 方向性：金融機関等と連携し推進

**移住・関係人口支援**  
 例：移住者の住居と仕事場  
 方向性：定住機構等と連携し推進

**(スモールビジネスの) 創業支援**  
 例：飲食等店の開業  
 方向性：会議所(創業塾)等と連携し推進

個人



関係人口

定住人口

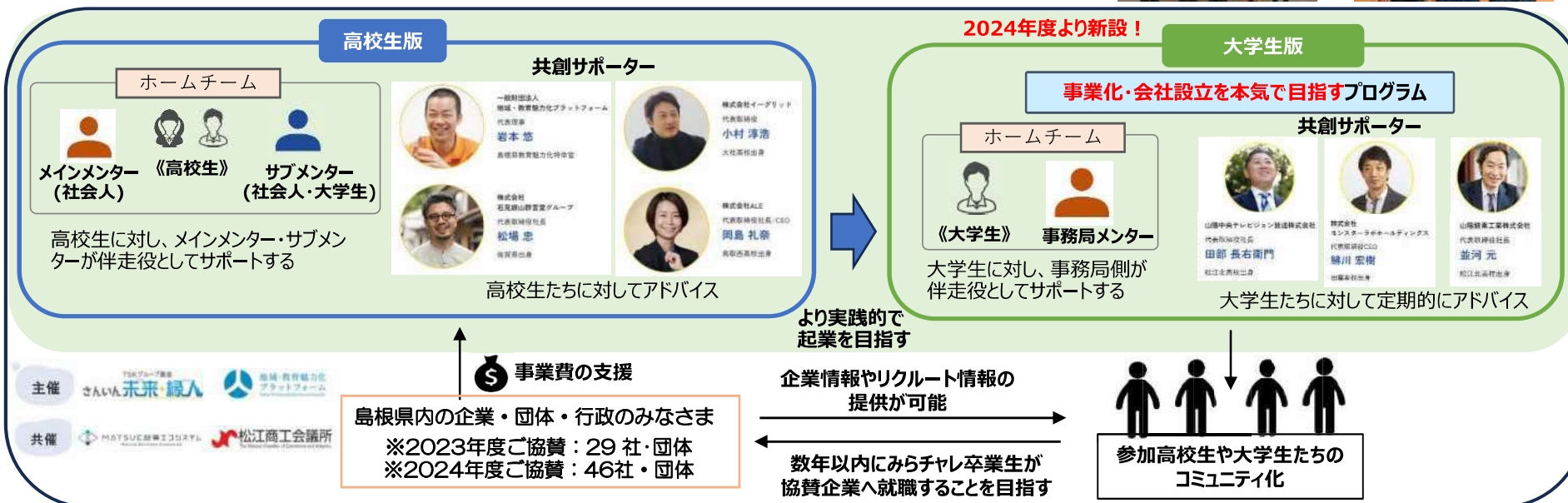


# しまね未来共創チャレンジ「みらチャレ」

## ⇒高校生たちのやってみたいPJに最大10万円の支援金

### 背景（ねらい）

- 起業者精神を育み、島根の未来を創るアントレプレナーやリーダーを育て、確保していく
- 志ある若者が将来的に前向きにUIターンする好循環を生み出す。
- より質の高いチャレンジを誘発し、将来的に島根の未来を創るリーダー人材を育成・応援・支援することを目指す



**【2022年度実績】**  
15プロジェクト・29名の高校生が参加  
1年生：9名、2年生：17名、3年生：3名

**【2023年度実績】**  
19プロジェクト、49名の高校生が参加  
1年生：5名、2年生：33名、3年生：11名

みらチャレ修了生のコミュニティを形成し、進路についての相談を受けたり、アドバイスをしている。結果、島根大学への進学や、海士町へのインターンなどをサポート。県外進学者も将来は島根で働きたい意思を持っている。

**【修了生の進路実績】**  
地元) 島根大学、島根県立大学、島根リハビリテーション学院、海士町インターン

県外) 学芸大学、立命館アジア太平洋大学、東京ビジュアルアーツ、広島大学、大和大学など

**参加者アンケート：みらチャレに参加してみたの気づき、学びはどんなことでしたか？**

とにかくやってみることが大切！ やり終えた時の達成感、満足感 島根のたくさんの「やりたい」を持った人たちがいること

地元である島根県の魅力と伸びしろ 人の意見に流されるのではなく、自分の意志を最後まで貫き通せるようになったこと

こんなにも応援してくれる、支えてくれる人が周りにはいるということ 自分の力でここまでできるのだということを知ることができました

世界が学校だけじゃないこと 失敗することがいけないのではなく何もしないことがつまらない人生だと感じた

大人と共に共創していく楽しさを知ることができ、活動を通して、大人の方ともっとお話したい！と思うようになりました

**参加者アンケート：島根について感じていることを教えてください。**

みらチャレに取り組む前は正直島根に都会を超える良さはないと思っていて、大学は絶対に県外に行こうと思っていただけ、みらチャレを終えた今は、島根の人の温かさや自分のペースでいられる雰囲気が大好きで**県内で進学したい**と思っています。

島根には観光名所や特産品だけでなく、「人」という魅力があるなと感じました。島根を良くしようと奮闘している高校生がいて、それを支えてくれる大人の方々もいるというこの環境がとても素晴らしいと思いました。

島根はとても可能性を秘めていると思っています。やはりみらチャレのように高校生に主体性を持ち、物事を選択をさせることが**今後の島根をより良くすることに繋がる**ので、島根全体に簡易的なみらチャレの場みたいなのがあれば面白くなって思ってます。

# 令和 6 年度 第 1 回中国地域発展推進会議

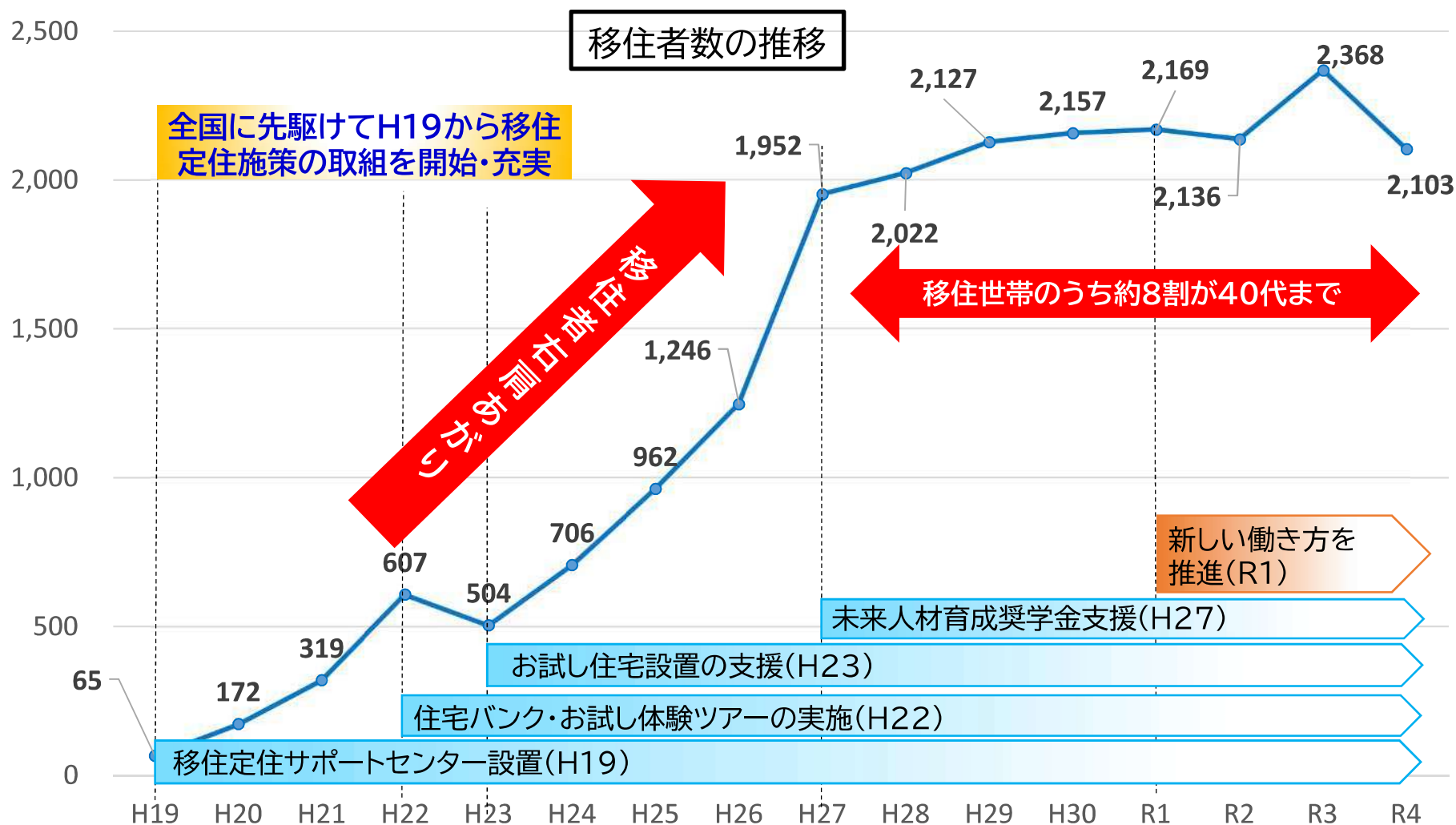
## 意見交換資料 (中国地方 5 県)

令和 6 年 5 月 22 日

# 人口減少時代における移住・定住施策の推進

鳥取県

- H19年から全国に先駆けて移住定住施策を展開し、R1年以降は、コロナ禍を契機とした、新しい働き方を推進  
⇒子育て環境の良さを理由に、特に、若者・子育て世代の移住が好調



# 人口減少時代における移住・定住施策の推進

鳥取県

## 若者・子育て世代への支援

### 奨学金返還の支援(H27~)

- ・804名が県内就職し活躍中！  
(うち約7割が県外大学等出身)  
最大216万円の助成



### 子育て世代へ奨励金給付(R2~)

- ・109世帯が結婚や出産の機会に  
「鳥取で暮らす」ことを選択  
市町村により5~30万円を給付



## 新しい働き方の推進

### 鳥取県で週一副社長(R1~)

- ・延べ1.2万人を超える応募に対し、543社853人のマッチングが成立
- ・全国知事会先進政策バンク「総合部門最優秀政策」受賞



### ANA 地方創生プロジェクト(転職なき移住)(R3~)

- ・延べ11名(CA)が鳥取県へ移住し、県内企業等で兼業を実施



## 若者との協働の推進

### とっとり若者活躍局(R5~)

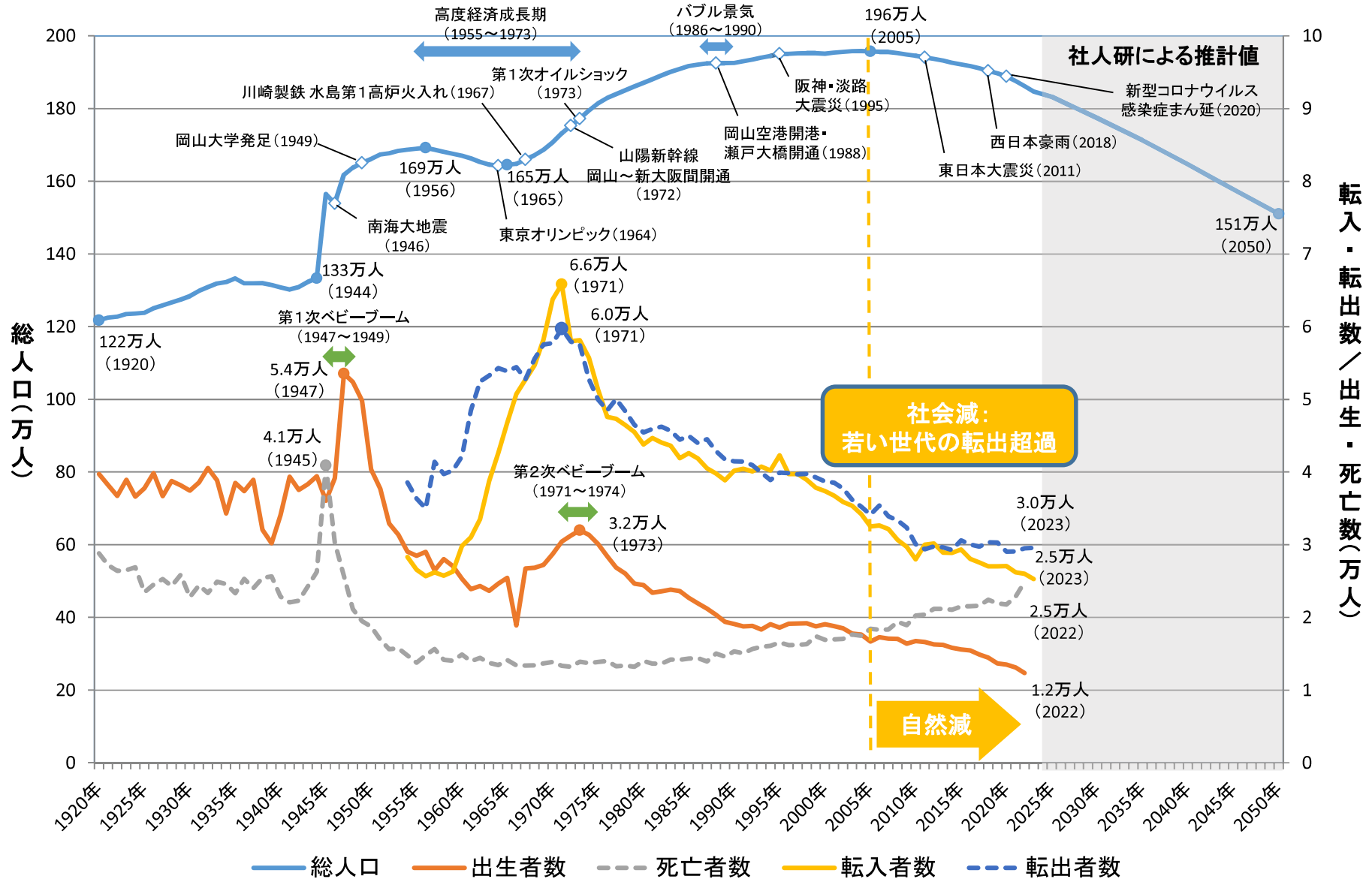
- ・15~37歳までの若者33名を任命し、「移住・定住」等のテーマごとに政策提案と実践活動(高校生9名、大学生12名、社会人12名)



### とっとり若者Uターン・定住戦略本部(R6.4~)

- ・若者からの提案により、若者のUターン・定住促進機能を強化するための戦略実践組織として設置。
- ・若者・産学官の更なる連携を図りながら、若者を中心とした新たな移住・定住促進策を実効性ある形で強力に推進していく。

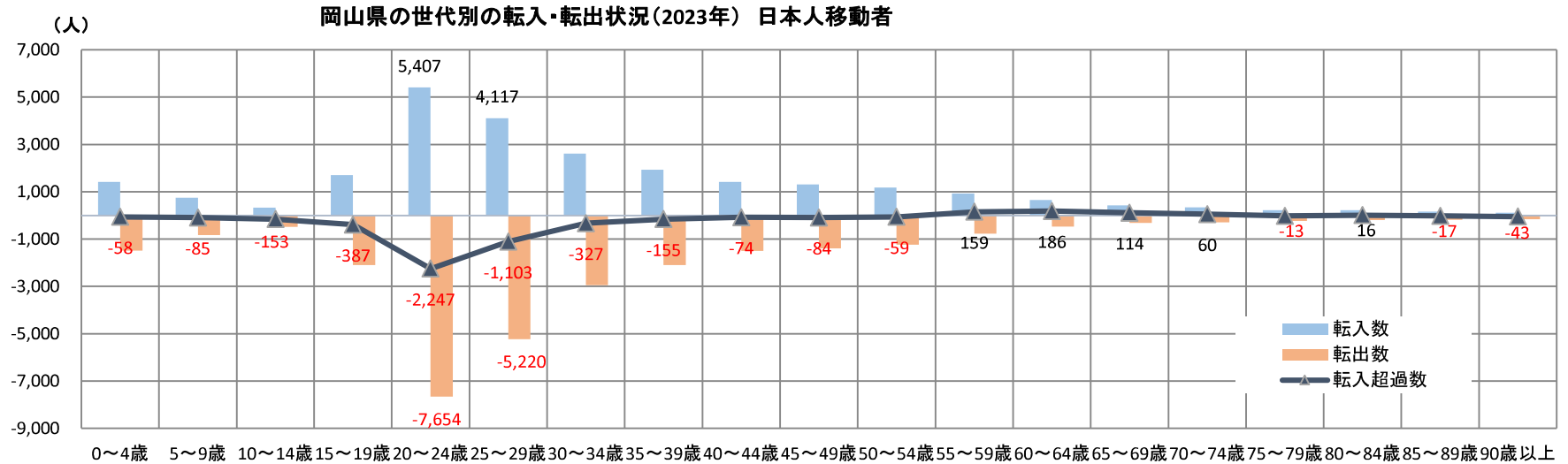
### 出生・死亡者数、転入・転出者数の推移（岡山県）



令和5（2023）年までの総人口は、総務省統計局「国勢調査」「人口推計」により作成。令和7（2025）年以降の総人口は、国立社会保障・人口問題研究所推計値より作成。出生・死亡者数は、厚生労働省「人口動態調査」より作成。転出・転入者数は、総務省統計局「住民基本台帳人口移動報告」より作成。



# 人口減少時代における移住・定住施策の推進（若者の社会減対策等）について 岡山県



総務省統計局「住民基本台帳人口移動報告」より作成。

## 戦略的企業誘致の推進

### 製造業等の誘致

### 既立地企業の再投資、拠点化

### 本社機能の移転・拡充

- 岡山県本社機能移転促進補助金
- 岡山県本社機能移転に係る社宅借上げ支援補助金
- 岡山県支店等新規開設促進補助金

- 岡山県大型投資・拠点化促進補助金
- 岡山県再投資サポート補助金

- 岡山県大型投資・拠点化促進補助金
- 新岡山県企業立地促進補助
- 新岡山県物流施設誘致促進補助金

## 地域経済に好循環の流れ

県内経済への波及効果↑

- 関係人口の創出
- 受発注機会の増加
- 雇用の誘発効果
- 地域経済の付加価値向上
- 新たなビジネスの拡大

若者の  
地元への定着



岡山県の移住・定住促進の取組

現状・課題

○地方移住への関心の高まりを逃さない!!  
～ キーワードは「若者」と「女性」～

○人口減少に対応した移住施策展開を!!  
～ 移住者・地域双方のWell-being実現～

戦略

「子育て世帯に優しい&若者・女性が自分らしく輝く晴れの国ぐらし」

<戦略①> 切れ目ない情報発信の強化でイメージ醸成

『ヒト』とのつながりづくり&移住検討フェーズに沿った戦略的な情報発信

フェーズⅠ：移住関心層  
～まずは岡山に興味を持ってもらう～  
セミナーや移住・定住フェアの開催

フェーズⅡ：情報収集段階層  
～「もっと知りたい」に応える～  
先輩移住者等とつながる交流会の開催

フェーズⅢ：具体的検討層  
～「さらに深く知りたい」に応える～  
市町村を巡り、交流するツアーの開催

新たな移住のカタチ（関係人口）  
～地域づくりの担い手確保～

地域と多地域居住実践希望者等との交流会等の開催

<戦略②> 子育て世帯の移住を検討段階から切れ目なく応援

空き家等を活用した移住・定住促進事業 -晴れの国ぐらし「子育て応援パッケージ」-  
子育て応援メニュー（子どもの安心・安全工事等）に係る費用を上乗せ補助



社会減・自然減対策を一体的に加速化

女性・ファミリー層の移住促進  
人が人を呼び込む好循環の創出

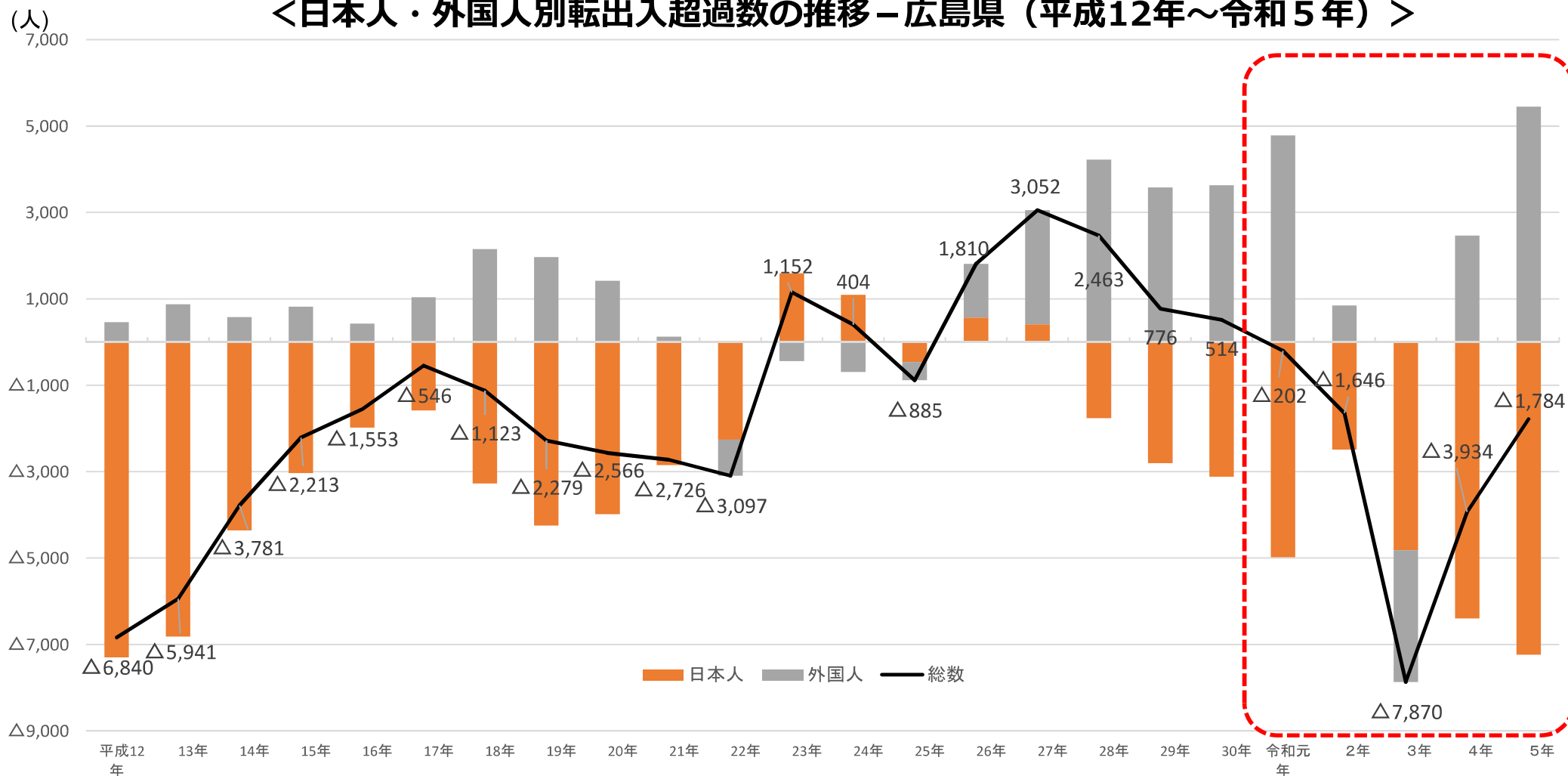
地域づくりの担い手確保

多様な移住のカタチの促進  
継続的・複層的なネットワーク形成

# 1 広島県の人口

➤ 広島県の社会動態をみると、令和元年以降、転出超過が継続している。

＜日本人・外国人別転出入超過数の推移－広島県（平成12年～令和5年）＞

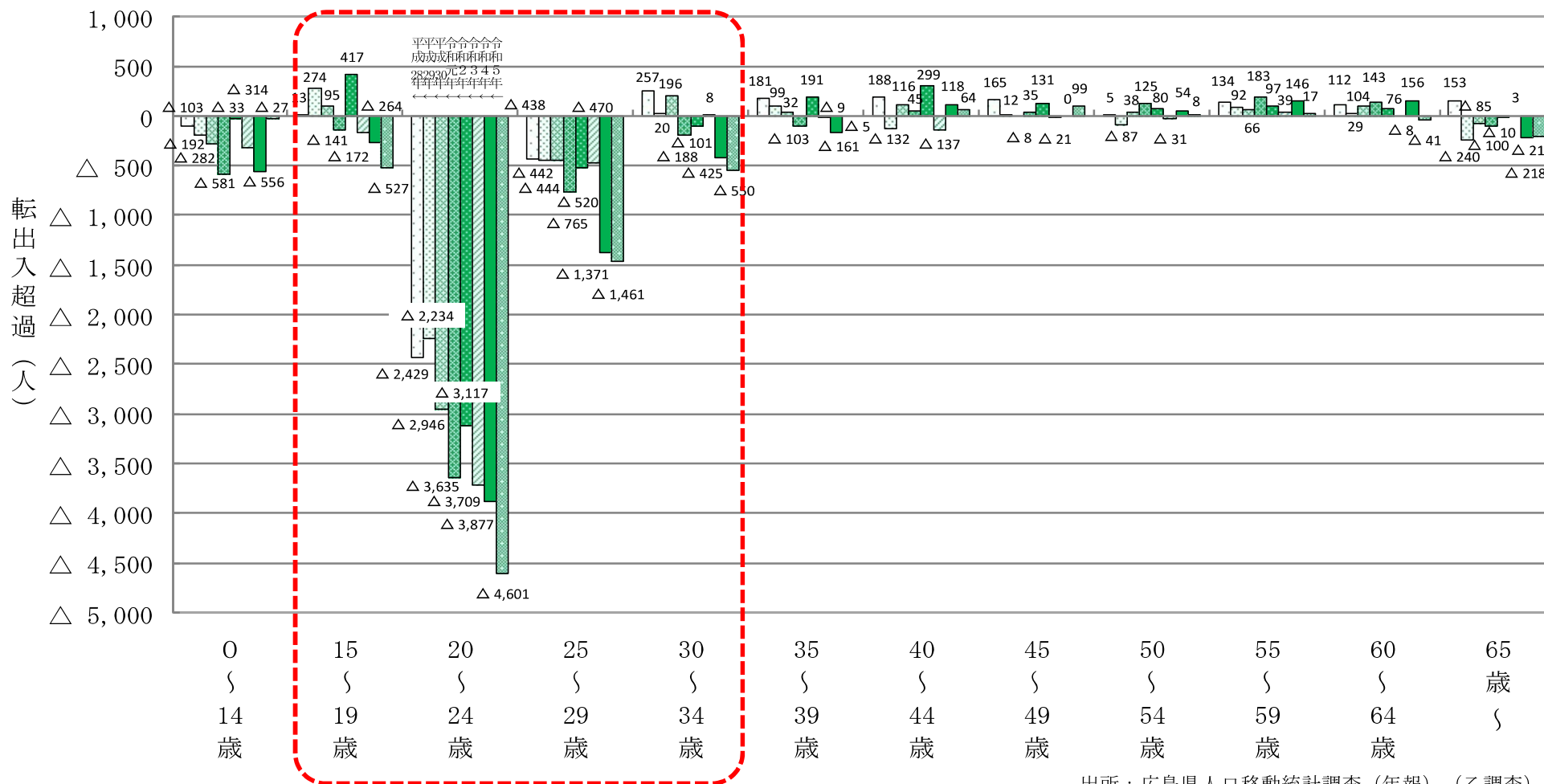


出所：広島県「人口移動統計調査（年報）」を基に広島県経営企画チーム作成

# 1 広島県の人口

➤ 年齢階級別の内訳をみると、**10代から30代**において、**転出超過の拡大傾向が顕著**にみられる。

＜日本人の年齢階級別の社会動態＞



出所：広島県人口移動統計調査（年報）（乙調査）

## 2 これまでの主な取組

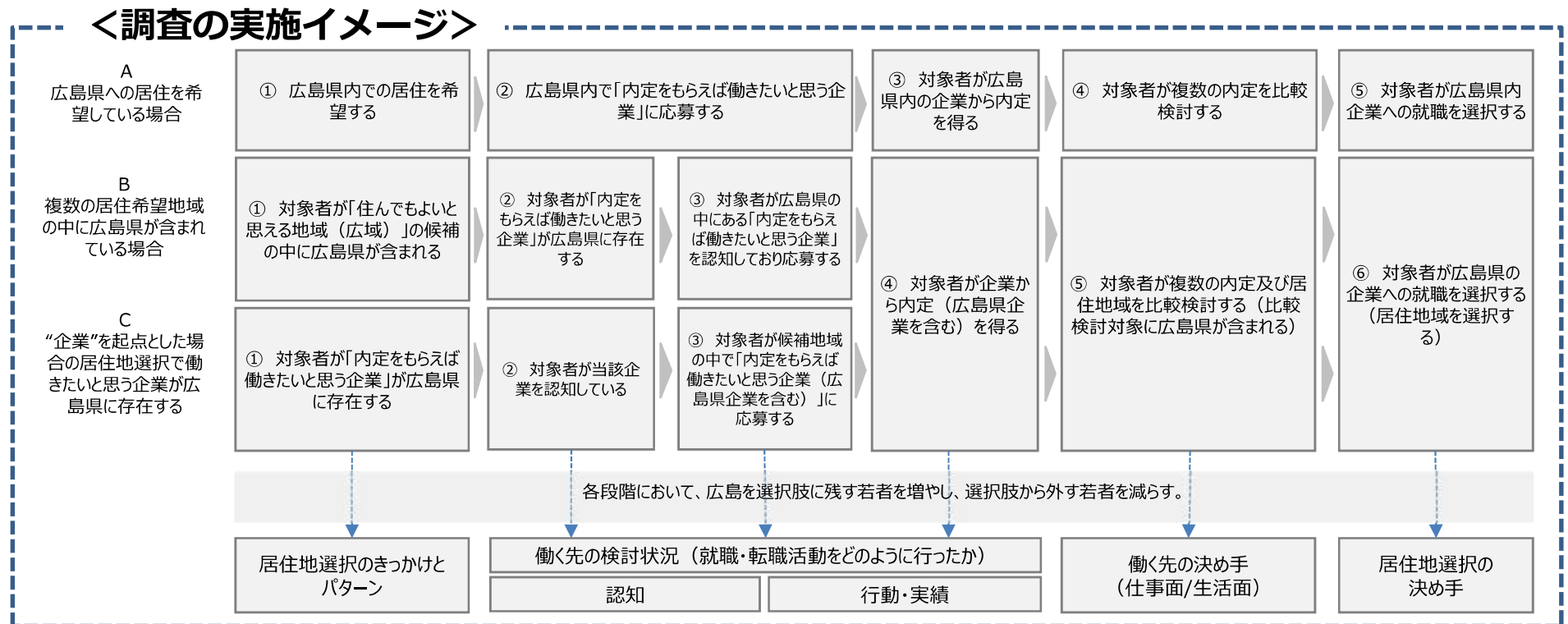
- このため、社会動態の均衡に向け、「県内就職・UIターン就職の促進」「企業・投資誘致の促進」「中小企業の採用力の強化」「東京圏等からの移住促進」などの視点から対策を行ってきたところであり、一定の成果が現れている。  
⇒しかし、マクロで見ると、転出超過に歯止めがかかっていない。

区分	取組	成果
県内就職・UIターン就職の促進	高校生向け企業の出前講座、大学生向け業界研究講座等を実施	関東・関西の新卒学生の広島県への就職率は上昇している ◆関東・関西の新卒学生の広島県への就職率 32.6%(H27)⇒36.6%(R4)
企業・投資誘致の促進	デジタル系企業、広島にゆかりのある企業等を対象とした、本社機能の移転・新設に対する助成	誘致件数は、全体として順調に右肩上がりの傾向にある 誘致件数： ◆6件(H28)⇒24件(R4) ※R3は45件
中小企業の採用力の強化	採用ターゲット（Z世代）の理解を促し、求人・企業情報発信力の向上を図るためのセミナー等を実施するとともに、魅力的な求人情報を発信	採用力向上セミナー受講者数は減少しているものの、 <b>情報発信企業は増加している</b> ◆採用力向上セミナー受講者数： 263人(R3)⇒198人(R4) ◆ひろしまワークス掲載企業数： 532社(R3)⇒807社(R4)
東京圏等からの移住促進	相談窓口を設置し、広島での暮らしや仕事についての考えを深めるセミナー、転職相談会などを開催	相談件数の伸びに応じて、 <b>移住実績も増加している</b> ◆相談件数： 2,195件(H30)⇒4,011件(R4) ◆移住実績： 177件(H30)⇒596件(R4)

# 3 今後の取組

## 若年層の人口減少要因調査分析事業の実施 (R6 当初予算額 30,651千円)

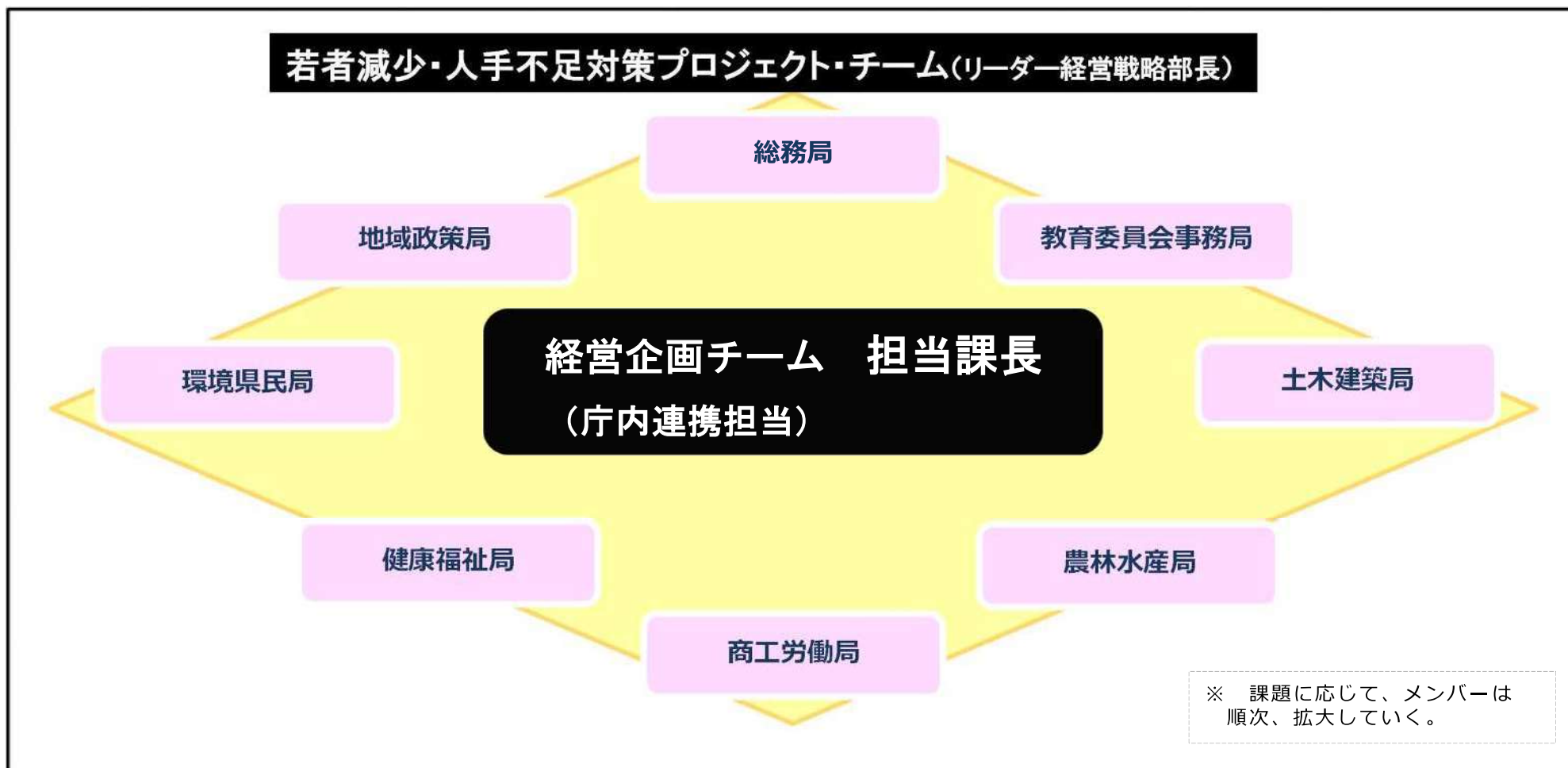
- 居住地決定プロセスを細分化した上で、広島県を候補とする者のボリュームの変化を可視化する。
- ボトルネックとなっている要因（若者と企業の間が発生している需給ギャップ等）を特定する。



### 3 今後の取組

#### 若者減少・人手不足対策プロジェクトチームの設置

- 調査分析を踏まえてリソースを投入すべき施策を組織横断的に検討する。



# 人口減少時代における移住・定住施策の推進について

山口県

## これまでの主な取組



移住相談



移住セミナー



山口つながる案内所  
＜関係人口の拠点施設＞



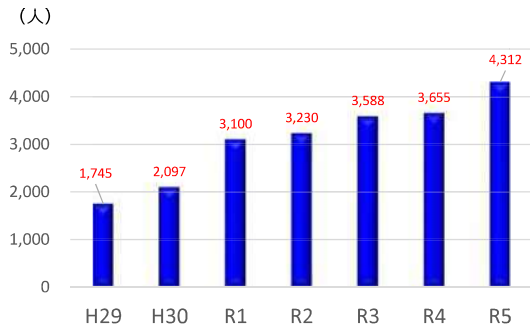
YY!スクエア  
＜やまぐち創生テレワークオフィス＞



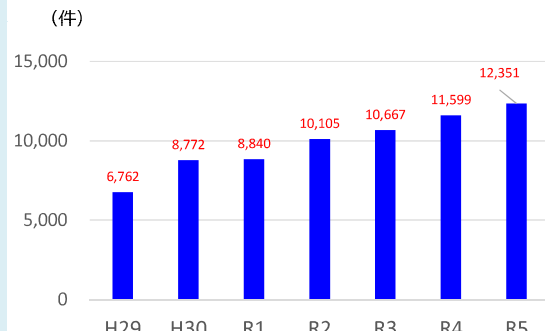
YY!ゲートウェイ  
＜ワーケーション総合案内施設＞

## 取組の成果

### ① 移住者数



### ② 移住相談件数



### ③ 2023年移住希望地ランキング (NPO法人ふるさと回帰支援センター)

窓口相談者：全国9位

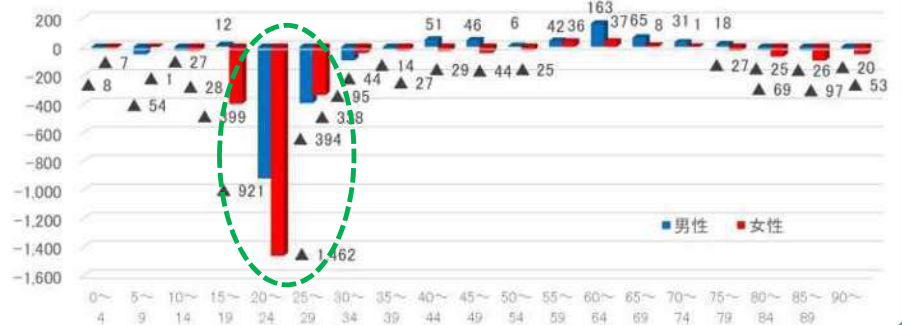
### ④ 人気移住地域ランキング 「SMOUT移住アワード2023」

都道府県部門：全国3位

## 課題

- ▶ コロナ禍後、東京圏への流出が拡大
- ▶ 特に大学等への進学や就職に伴う、女性を中心とした「15歳～29歳」の若者の県外流出が顕著

### 年齢別社会増減の状況（令和5年・山口県）





# 若者や子育て世代をターゲットとした移住施策について

山口県

若者・子育て世代をターゲットに、

- 「山口県の暮らしやすさ」の魅力を前面に出したプロモーションを展開
- 県内就職や住まいに関する支援の拡充

## SNS等を活用した効果的・戦略的情報発信

- 若者・子育て世代の目線で「やまぐち暮らしの魅力」を伝える移住者インタビュー動画の作製・配信
- 年代・出身地等に応じた移住支援制度やイベント開催等の情報をプッシュ型で発信



## UJIターン就職支援の拡充

- 本県独自の移住支援金(就業・創業)の創設
- ＜世帯:50万円 単身:30万円＞
- ※東京圏(23区以外)、近畿圏、中京圏の一部を対象



## 住まいに関する支援の拡充

- 「住まいのコンシェルジュ」の配置による相談体制の強化
- 県営住宅を活用した若者・子育て世帯向け「お試し暮らし住宅」



東京圏等からの本県への若者や子育て世代の新たな人の流れの創出・拡大

## 人づくりプロジェクト（庁内部局横断型のPJ）により議論

高校

大学、短大、高専、専門学校

社会人（UIJターン）

しまね登録（LINEによるつながり、情報提供）  
高校と連携して高校卒業時に登録  
県外出身者や社会人は随時登録

ふるさとしまね定住財団



大学生等に  
企業を知る  
機会を創出

移住希望者に産業体験



産学官人材育成コンソーシアム

（県内大学、高専、商工団体、定住財団、県教委）

産学官が連携し、企業  
交流会やインターン  
シップを実施  
県内就職率の高い地元  
大学等への進学支援



しまねを知ってもらう  
イベントを県外で実施

人材育成コーディネーター

高校生に地元企業  
や職業人の話を聞  
く機会を創出



みらいサポート  
プログラム  
（民間の支援団体）

財団と民間支援団体により、インター  
ンシップや就活の交通費等を全額支援

高校魅力化コンソーシアム

市町村、高校、企業  
などが連携し、高校  
生に探求学習等で地  
元を知る機会を創出



LINK. しまね

県外に学生就職アドバイザーを  
配置し、県内就職を支援

県外大学

就職支援に関する協定（32校）

マイナビ

若者の県内就職に関する協定に基づき、マイナビHPや  
合説にて情報発信

ONLINE EVENT

アーカイブ  
島根県 × マイナビ2025  
島根を考える日



# 若者等の県内就職に向けた取組

島根県

## 企業の魅力向上・採用力支援（情報発信）

しまね  
いきいき  
雇用賞

### しまねいきいき雇用賞

従業員がいきいきと働き続けられる魅力ある職場を目指し、優れた取組を行う企業を表彰



### しまね子育て応援企業「こころカンパニー」

「仕事と家庭の調和」と「男女共同参画」の推進により、子育て中の従業員を積極的に支援する企業を認定



### しまね女性の活躍応援企業

女性活躍推進法に基づく事業主行動計画を策定し、公表を行っている企業・団体



### しまねJOB Girl

女子学生が未来の自分を想像しながら取材企業の魅力、自分らしく働く女性の魅力を発信

女子学生リポーターが輝いて働く女性を紹介

## いきいき職場づくりへの支援

人づくり支援

（従業員のキャリア形成、人材育成への支援）

就労環境改善支援

（コミュニケーション活性化、モチベーション向上、業務能率向上、負担軽減）

## 採用ブランディング支援

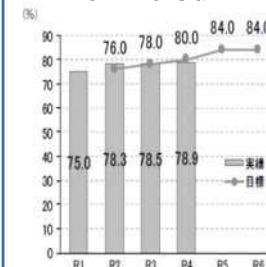
採用ブランディング計画の策定支援、 広報ツールなどの支援

## 魅力ある雇用の創出 専門人材の育成

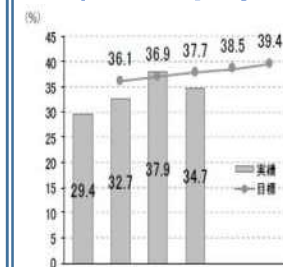
- ・次世代たたら協創センター（NEXTA）
- ・島根大学材料エネルギー学部
- ・企業立地  
（県内企業の再投資、県外からの新規立地）
- ・事業承継の推進
- ・起業、創業の推進
- ・海外販路の拡大
- ・農林大学校からの就業
- ・認定新規就農の促進
- ・医療、介護、福祉人材の確保
- ・教員の働き方改革

## 県内就職率

県内高校



県内大学等



県外4年制大学

